

**日本共産党**

高槻市議員

**きよた 純子**



**ニュース**

2023年1月26日

2月号 NO.116

発行：日本共産党高槻市議員団 きよた純子

連絡先：議員団控室（市役所内）

TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

# 35人以下学級の効果明らかにし 対象年齢の拡大をすすめる

私は2010年の決

以降は40人学級。

る保健室への来室が、

算特別委員会で「一人一人の子どもに目が行き届くように35人以下学級の拡大を」と求め、

果は学力向上だけではありません。心身ともに子どものケアをす

ました。

少人数での指導の効果

## 中学校での35人以下学級の 実施求め、毎年質問

ました。

「学習習慣や生活習慣

の定着が図られ、学力の向上につながる。効果は大きい」と答弁し

ています。その後、高槻市は2013年から

小学3年生から6年生

まで35人以下学級を高槻市独自に実施しま

だ」と求めました。それ以来、毎年、機会が

した（その当時、35人

あるごとに中学校での

35人以下学級実施を求

めてきました。

2022年度に高槻

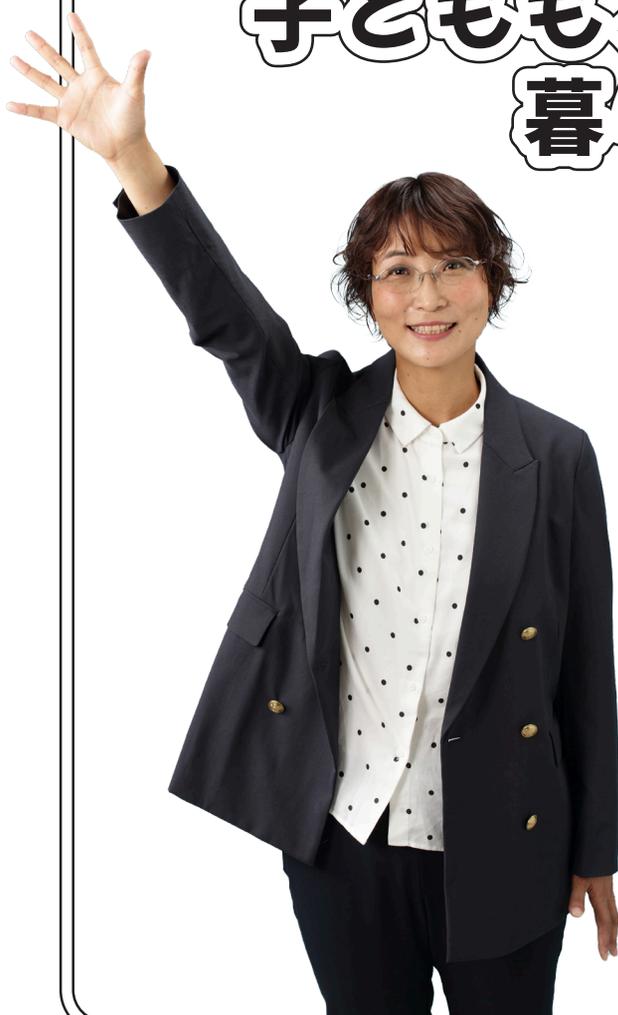
ので嬉しく思います。

## 声を上げれば変えられる！

2012年に子ども医療費助成が小学6年生まで拡大し、2020年に18歳まで拡大。2014年に中学校での温かい学校給食の実現。2021年に全面開園した安満遺跡公園は、サッカースタジアム建設の

動きを近隣住民や市民運動の反対運動で止め、市街地の貴重な緑、遺跡防犯、子育ての機能を備えた公園として市民の憩いの場となりました。年間の入場者は100万人を超え、市民に喜ばれています。

# 子どもも、若い人も、高齢者も 暮らしやすい高槻市めざして



## 昨年の 決算特別委員会で質問した一部

- 公共施設トイレに生理用品の設置を
- DV相談の充実を
- 市の奨学金制度の拡充を
- 不登校支援の強化を
- 高齢者施設での虐待と介護職員の処遇改善
- 介護利用料の減免制度の充実を
- 水道料金の基本料の減額

## 12月議会で取り上げたこと

- 子ども医療費助成の窓口負担の無料化
- 公営住宅の増設と、住宅困窮者への家賃補助制度の創設を
- 特別支援学級を必要としている子どもの受け入れ。教員の人数を増やし一人一人に応じた支援ができる職員体制を
- 知的障がい者にもおむつの補助を
- 引き取り手のない子猫、子犬が処分されないよう、殺処分ゼロを目指すこと。地域猫活動の周知

# 住民の運動で川添公園が充実



川添1丁目にある川添公園の再整備工事が行われています。幼児向けの遊具や高齢者向けの健康遊具などの設置。水洗トイレ、自転車置き場(3か所)、防犯カメラ(2基)等を設置し、公園機能が充実します。

また、公園北側の2万1千平方メートルの残りの土地に、2028年運営開始予定で(仮称)地域共生ステーション(左図)が整備される計画です。福祉施設、敷地中央には約9000平方メートルの多目的広場、誰もが遊べる遊具を設置したインクルーシブ広場をつくり、従来の川添公園と一体的に利用できる公園になります。

## 「植木団地の土地を市民のために活用」と48年訴え続けてきました

川添公園として整備される前の植木団地は1975年に開設され、3万6千平方メートルの広大な土地は、富田園芸協同組合に無償で貸し出されるなど、同和事業の一環として運営されてきました。私前の市議員だった森きよしさんが地元のみなさんと運動し、2005年に8500平方メートルの土地が2021年には住民

返還されて、公園ができました。日本共産党はその当初から同和事業の優遇をやめ、植木団地を市民のために活用するよう求めてきました。2013年の決算特別委員会での私の質問に対し、市は植木団地事業の見直しを表明。植木団地は明け渡されることになりました。2021年には住民

## 自分らしさを大切にできる社会をめざして

私の祖父母は農家で働き者。牛を育て、米や野菜を作っていました。毎年の夏休みに、たくさんのおいしいものを食べ、自然の中で遊ばせてもらいました。しかし、祖父が亡くなり、祖母も年を取り心と体が弱ると同時に、「生きていてもしかたがない」と嘆く姿に胸を痛めました。まじめに生きてきた人がどうして報われないのかと悔しい気持ちになったことを覚えています。

市議員として仕事をできるようになり、低すぎる年金、負担の重い保険料や医療費などに苦しめられ、ギリギリの生活をしている人が多くいることを知りました。若い人も賃金は上がらないし、年金は将来もらえるのかと不安を抱えています。すべての人が安心して、希望を持って暮らせる仕組みをつくるのが政治の役割です。自分らしく生きられる社会と未来を目指してがんばります。

のみなさんが植木団地跡地についてのアンケートを実施し、「高齢者から子ども達まで楽しめる公園を」と要望が出され、6月には住民説明会が開かれました。私も2021年の3月、6月、12月議会の3回に渡り、「住民の意見を聞くべきだ」と主張し、川添公園の充実を求めました。

きよた純子の原点



673-0002

生活相談 ☆ホットライン お困りごとはありませんか?

日時: 2月22日(水) 14:00~15:30 市議員

当日は電話で相談を受け付けます。電話イラストの上の番号におかけください。 きよた純子